

平成22年度（平成21年度決算）事務事業評価シート

平成23年 5月20日 作成

				担当課	企画グループ					
事務事業名		インターネット事業費			施策コード		55151154			
施策の体系	大項目	構想推進のために			法的根拠等	法 令	条 例	その他		
	中項目	行財政の運営								
	小項目	行政運営の改革			実施方法	○ 直 営	委 託	その他		
	財務名称									
事業概要	町の情報を町内外に発信するため、町ホームページを開設している。									
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）				(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）					
	町内外のインターネット利用者全般を対象としている。				(1) 観光、催事情報の提供 (2) 行政情報の提供					
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）									
	町民との情報共有を図るとともに町外へ町の情報を発信する。									
1 必要性	(1)町関与の根拠（町が行う必要がある事業か） 計 2 点									
	法令等で実施が義務付けられている事業。				1点	○ 追加事由	町づくり基本条例による情報共有の手段として有効である。			1点
	生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。				1点	内部管理・運営等の事業。（点数対象外）				-
	社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。				1点	(説明)関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。				
	○ 町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。				1点	積極的な情報発信は、町民の行政参画のために必要であり、インターネットの活用はその目的に合っている。				
	民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。				1点					
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等 計 1 点									
	国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。				1点	法令等で実施内容や手法当が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。（点数対象外）	-			
	○ 対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。				1点	(説明)妥当性に関し、内容を具体的に記入します。				
	事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。				1点	高度情報通信社会において、インターネットによる情報発信は十分妥当性がある。				
	限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。				1点					
	追加事由				1点					
	2 有効性	(1)成果・協働に対する事業の有効性 計 1 点								
		施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。				1点	(説明)有効性に関し、内容を具体的に記入します。			
○ 事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。				1点	町づくり基本条例による情報共有の手段として有効である。					
類似した事業との統合や連携を図る余地はない。				1点						
町民参加と自治意識の向上が図られている。				1点						
3 達成度	(1)達成度の測定 計 1 点									
	区分	指標（算式）			単位	平成19年実績	平成20年実績	平成21年実績	平成21年当初計画	
	活動指標 具体的な活動の内容	指標	情報の更新回数		件	400	400	400	400	
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	成果指標 どれだけの成果が現れたか	指標	アクセス件数		件	65,172	57,244	57,435	60,000	
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。				1点	(説明)成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。				
	○ 意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)				1点	目標値の80%以上なので成果は得ている。				
あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)				-1点						

4 効果性	(1)事業費の推移		計	点																																																																																																																																										
	区 分	単位	平成19年決算額	平成20年決算額	平成21年決算額	平成21年事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)		単位コスト		一般財源額																																																																																																																																				
	事業費	千円	695	699	694			低下している				1点																																																																																																																																		
	国・道費	千円				区分(節)	金額	○	変わらない				0点																																																																																																																																	
	地方債	千円						上昇している				-1点																																																																																																																																		
	その他	千円																																																																																																																																												
	一般財源	千円	695	699	694			説明																																																																																																																																						
	(2)手法の効率化				計	1	点	(説明)手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。																																																																																																																																						
	○	現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。						1点																																																																																																																																						
		執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、 効率化の余地は全くない。						1点																																																																																																																																						
	外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を 削減する余地は全くない。						1点																																																																																																																																							
項目別点数による評価	項目別点数による評価結果 B ↓ 担当課評価 B 項目別点数表 <table><tr><th></th><th>項目</th><th>点数</th><th></th></tr><tr><td>1</td><td>必要性</td><td>3</td><td rowspan="2">4</td></tr><tr><td>2</td><td>有効性</td><td>1</td></tr><tr><td>3</td><td>達成度</td><td>1</td><td rowspan="2">2</td></tr><tr><td>4</td><td>効果性</td><td>1</td></tr></table> → 低 <table><tr><th colspan="10">必要性 + 有効性</th><th>高</th></tr><tr><th>0</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8~</th><th></th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-2</td></tr></table> 高 達成度 + 効果性														項目	点数		1	必要性	3	4	2	有効性	1	3	達成度	1	2	4	効果性	1	必要性 + 有効性										高	0	1	2	3	4	5	6	7	8~											6										5										4										3										2										1										0										-1										-2
		項目	点数																																																																																																																																											
1	必要性	3	4																																																																																																																																											
2	有効性	1																																																																																																																																												
3	達成度	1	2																																																																																																																																											
4	効果性	1																																																																																																																																												
必要性 + 有効性										高																																																																																																																																				
0	1	2	3	4	5	6	7	8~																																																																																																																																						
									6																																																																																																																																					
									5																																																																																																																																					
									4																																																																																																																																					
									3																																																																																																																																					
									2																																																																																																																																					
									1																																																																																																																																					
									0																																																																																																																																					
									-1																																																																																																																																					
									-2																																																																																																																																					
一次評価(担当課評価)	上記の結果を参考に、事業担当課として、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。 評価は、次のA～Dによります。																																																																																																																																													
	A 現状にて事業を継続または拡充(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも高い)																																																																																																																																													
	現状のままで事業を継続				事業を拡充して継続																																																																																																																																									
	B 事業の進め方の改善により継続(必要性・有効性は高いが、達成度・効果性は低い)																																																																																																																																													
	事業の簡素化、効率化による改善				執行体制の見直し(外部委託等)による改善																																																																																																																																									
	事業手法の見直しによる改善				住民参加等の推進による改善																																																																																																																																									
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善				○ その他効果的・効率的手法の検討による改善																																																																																																																																									
	C 事業規模・内容等の見直しの検討(達成度・効果性は高いが、必要性・有効性は低い)																																																																																																																																													
	制度・事業内容の全面的な見直しを検討				対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討																																																																																																																																									
	必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討				他の事業、類似事業への統合・転換を検討																																																																																																																																									
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討				その他																																																																																																																																										
説明	D 事業の抜本の見直しを検討(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも低い)																																																																																																																																													
	廃止				統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																																																			
	事業廃止の可能性や廃止することによる影響 ⇄				廃止可能		条件が整えば廃止検討可能		廃止は困難		その他																																																																																																																																			
	一次評価(担当課評価)の内容や考え方を具体的に記入します。				今後の改善策等を具体的に記入します。																																																																																																																																									
情報発信の手法としてはインターネットは有効な手法であるため、利用しやすい環境や内容の充実努める。				掲載期限の過ぎたもの、情報が古くなったものなどのチェックを進め、新鮮かつ正確な情報発信に努める。																																																																																																																																										
二次評価	庁内委員会評価																																																																																																																																													
	A 現状にて事業を継続または拡充				B 事業の進め方の改善・検討が必要				C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																																					
	D 事業の抜本の見直しの検討 ⇄				廃止		統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																																																	
説明				ホームページ閲覧者を増やすなど、利用促進を図る。																																																																																																																																										
三次評価	三次評価																																																																																																																																													
	A 現状にて事業を継続または拡充				B 事業の進め方の改善・検討が必要				C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																																					
	D 事業の抜本の見直しの検討 ⇄				廃止		統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																																																	
説明																																																																																																																																														